

【家庭数】



学校だより 青い鳥

令和元年度1月号
さいたま市立上落合小学校
令和2年1月8日作成

学校教育目標 あかるく なかよく たくましく

さいたま市中央区上落合4-14-24 電話 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail: kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp



「1から」

校長 かねこ たかし 金子 宜史

保護者、地域の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は本校の教育活動にご高配を賜り、ありがとうございます。本年も、『あかるく なかよく たくましく』の学校教育目標のもと、心と心が通い合う学校づくりを積極的に推進していく所存です。引き続き、皆様方の温かなご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

オリンピック・パラリンピックイヤーの2020年は、十二支の一番初めの「子（ねずみ）」にあたり、物事の始まりや繁栄を意味しております。可能性や変化といったキーワードも当てられます。皆様にとって、実り多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。

昨年末は、本校でもインフルエンザの流行がみられ、急きよ表彰朝会や終業式をテレビ放送で行いました。流行の蔓延が心配されましたが、冬休みを家族や親せきの皆様と楽しく過ごした子どもたちが、あかるく、元気に登校してきました。2学期終業式の式辞の中で、子どもたちに「みんなは、もう立派なお兄さん、お姉さんです。1年を振り返り、その反省をもとに、次の年の目標を決めることを冬休みの宿題とします。」と話しました。そして、できるだけ具体的に、何を、いつまでに、どんな場面で、どのようにしていくのかを決めてほしいことも伝えました。お子様はどんな目標を立てたでしょうか？ぜひ、お子様とお話いただければと思います。

さて、私ごとですが、先日、上落合公民館事業「家庭教育講座」において、お話しをする機会をいただきました。ご参加いただいた方々には、グループになってもらい、ロールプレイや話し合い（学び合い）もしていただきました。最後は、「子育て」についてグループでテーマを決め、親の抱える心配ごとを共有し、体験談や失敗談等も交えた大変熱心な話し合い（学び合い）となりました。グループのテーマは、「スマホ」が多く、子どもに持たせるタイミングや各家庭のルール、スマホに潜む危険性を子どもにどう教えていくか等でした。最後に、1つのグループが次のような発表をしてくれました。「子どもは、大人のスマホの使い方を真似るもの。まず、自分自身が振りまわされないようにしたい。」と。私自身、ハッとするような言葉でした。大変勉強になり私自身の使い方を考えるよい機会となりました。

スマホの話題となりますが、学校でも、いわゆるラインやSNS等の使用について子どもたちに機会をとらえて指導しておりますが、最終的には、このグループが発表したことにつながっていきます。未成年者のSNSを通じての重大犯罪も年々増加し、小学生の被害も大幅に増えています。大人でも、スマホが気になり、目が離せなかったり、まるで不確かな情報を簡単に信じて拡散させたり、流行を追ったりする方もいます。自分は大丈夫！と思わずに、私も含め、振りまわされないようにしていかなければなりません。この正月は、初詣や買い物等に出掛けましたが、多くの場面で、親が子どもをスマホで撮影している姿を見ました。（私も撮影しましたが・・・）子どもにとっては、撮影という概念がないまま、ほぼ生まれた直後から、親の笑顔の隣にスマホがあり、スマホは、親を笑顔にする魅力的で楽しい道具と認識しているはず。遊んでいても、食べていても「こっち向いて！パシャ！」と中断が当たり前になっています。「集中しなさい」「食事中にスマホなんて」と注意ができるのかと考えてしまいます。大変便利で、もうなくてはならない道具となっていますが、大人のスマホの使用について、1から考えてみる年としてはいかがでしょうか？それが子どもにも必ず伝わるはず。

3学期はまとめの時期です。特に6年生にとっては、中学生になる大きな変化の時です。希望や不安も他の学年の児童より強いはず。仲間とともにたくさんの思い出をつくり、元気いっぱい羽ばたいていけるよう、上落合小に関わるすべての方がワンチームとなって見守り、そして、応援していただきたいと思ひます。

今後も教職員一同、子どもたちの更なる成長に向け、教育活動に邁進いたします。引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

